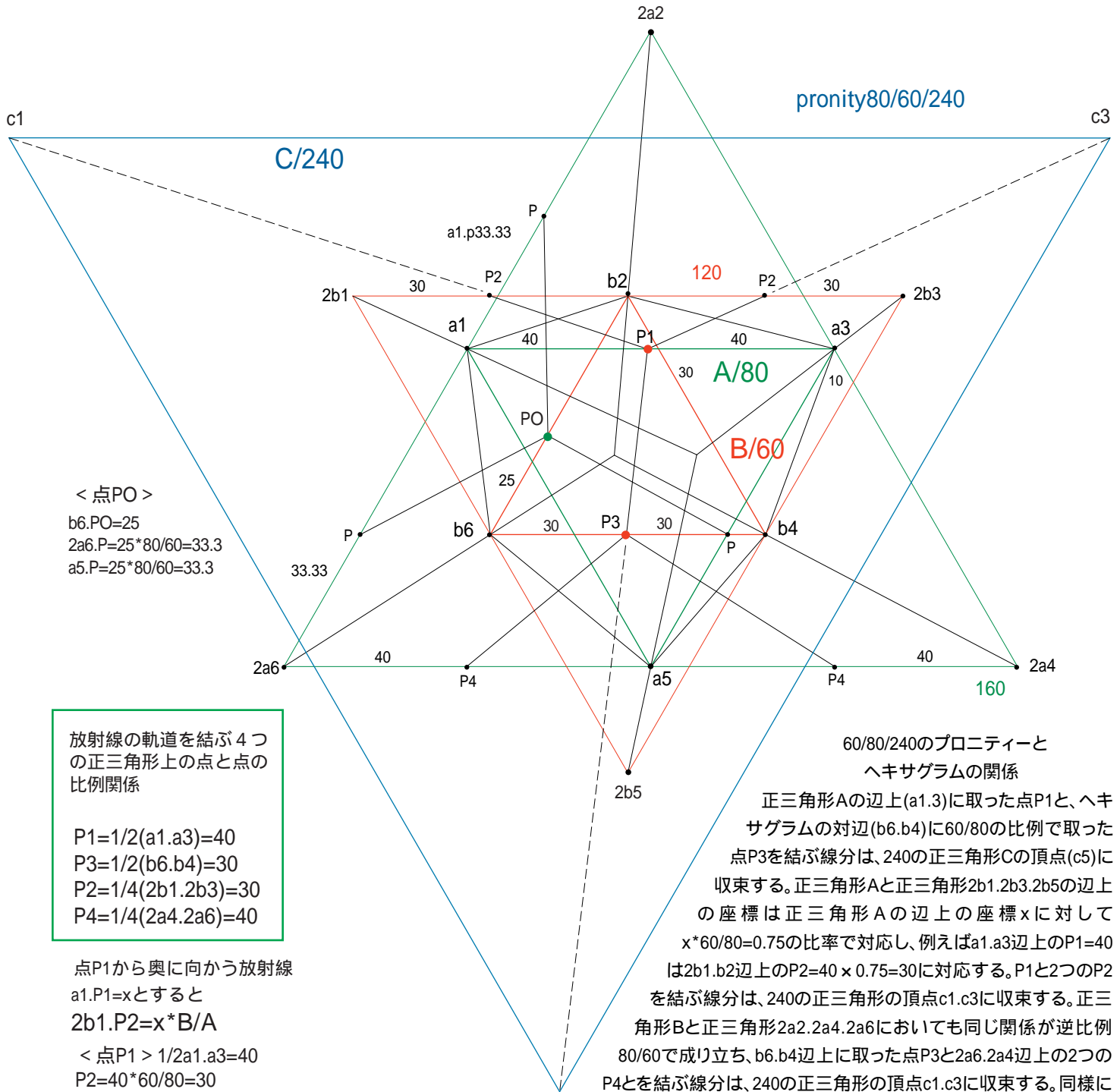


連続するヘキサグラムの相対する座標を結ぶ3次元の放射線の軌跡

80/60の正三角形A.Bによるヘキサグラムと、それぞれに外接する正三角形との関係の中で、A.Bの辺上の一点から焦点となる正三角形Cの3頂点に収束する放射線の軌道を、プロニティーの比例から求める。



< 点PO >

b6.PO=25
 2a6.P=25*80/60=33.3
 a5.P=25*80/60=33.3

放射線の軌道を結ぶ4つの正三角形上の点と点の比例関係

$P1 = 1/2(a1.a3) = 40$
 $P3 = 1/2(b6.b4) = 30$
 $P2 = 1/4(2b1.2b3) = 30$
 $P4 = 1/4(2a4.2a6) = 40$

点P1から奥に向かう放射線
 $a1.P1 = x$ とすると
 $2b1.P2 = x * B/A$
 < 点P1 > $1/2a1.a3 = 40$
 $P2 = 40 * 60/80 = 30$
 $P3 = 40 * 60/80 = 30$

点P1から手前に向かう放射線
 $b6.P3 = y$ とすると
 $2b1.P2 = y * A/B$
 < 点P3 > $1/2b4.b6 = 30$
 $P1 = 30 * 80/60 = 40$
 $P4 = 30 * 80/60 = 40$

60/80/240のプロニティーとヘキサグラムの関係

正三角形Aの辺上(a1.a3)に取った点P1と、ヘキサグラムの対辺(b6.b4)に60/80の比例で取った点P3を結ぶ線分は、240の正三角形Cの頂点(c5)に収束する。正三角形Aと正三角形2b1.2b3.2b5の辺上の座標は正三角形Aの辺上の座標xに対して $x * 60/80 = 0.75$ の比率で対応し、例えばa1.a3辺上のP1=40は2b1.b2辺上のP2=40 * 0.75=30に対応する。P1と2つのP2を結ぶ線分は、240の正三角形の頂点c1.c3に収束する。正三角形Bと正三角形2a2.2a4.2a6においても同じ関係が逆比例80/60で成り立ち、b6.b4辺上に取った点P3と2a6.2a4辺上の2つのP4とを結ぶ線分は、240の正三角形の頂点c1.c3に収束する。同様にc5 正三角形A.Bの斜辺に取った点も同じ関係となり、1点からの空間の3方向への収縮と拡張の軌跡を知ることが出来る。